

図書だより

第 9 号
令和4年度
図書委員会



睦月(むつき)

初春月(はつはるづき) 早縁月(さみどりづき)
月名の由来:新年、人々が集まって睦み合う、
つまり仲良くする・親しくすることから。

「あなたのための短歌集」 914 キ

創るために 戦おう

誰かを負かしたり、何かを壊したり、傷つけたり、苦しめたりするためでなく

新しい価値観 新しい未来、社会、世界を創るためにこそ 戦おう

「言葉」と出合って 紡いで 伝えて 受け止めて

新しい何かを創るために 共に「言葉」をつかって戦おう



「ペンと剣」がある「いらすとや」
前号の「焚書」に続く発見。



(読書優先の姿勢)↑



司書教諭兔が書き初めました

来月は図書委員
による「企画号」
の予定です。
お楽しみに♪



ごらいこー
&
ふじぼん

昨年度の「今年の漢字」は「戦」。
「平和」の対義語の「戦争」は忌避すべきものだけれど
人生には「戦わなければならない」場面がある。
その戦いの勝利は、誰かを負かすことや傷つけることではなく
新しい価値観や、新しい未来、社会を創ることであってほしい。
そんな勝利を求める戦いに必要な武器は「言葉」。
学校図書館は、そんな言葉と出合うための場所でもあります。



おめでとう
組み合わせだね



一月号にしか
出ないけどね



今年も富士中学校図書館のご利用、お待ちしております

「短歌」に触れて
「言葉の力」を知る



空は空海には海の青がある僕の想いに色をつけるな

「うたうとは小さいのちひろいあげ」
「空はいまぼくらふたりを中心に」
「青春は燃えるゴミではありません」
村上しいこ

短歌甲子園×青春シリーズ
短歌は心の格闘技



「短歌甲子園」を知らなかつた人、是非一度読んでください。青春の熱い闘いが短歌を通して繰り広げられます。
青春が密で熱い。

ジャランジャラン願いを込めてもう一度いっしょに歩いてみたい道です



「リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ」 「こまつあやこ」
マレーシア語まじりの短歌が
すてきです。

つよがりの筋肉たちをストーブのまえでややありえなくしてみた



「つよがりの」 笹井宏之
存在感のある透明感



「玄関の覗き穴から差しこくる
光のように生まれたはずだ」
木下龍也 岡野大嗣
男子高校生ふたりの七日間を
ふたりの歌人が書いた短歌ミステリ

受験生のみならず、卯年にちなんだ
一首を詠んでみました。モチーフに
した物語が何か分かるかな？



兎猫帽子に女王も関係ないこの冒険は自分で選んだ



「あなたのための短歌集」
(914 キ)

依頼者からのお題をもとに
つくった個人販売の短歌のうち、
100首を収録。

私は 032
の短歌が好きです。



(仕事(趣味)優先の姿勢)↓

まんなかに心がないと受けるだけで
あるから与えられるのか「愛」

※厳密には
文字が
違います